

静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

① 対象者	2025年6月に当院で治療を受けられた der(1;7)(q10;p10)を有する慢性骨髄単球性白血病(CMML)女性の患者さん			
② 研究課題名	der(1;7)(q10;p10)を有する慢性骨髄単球性白血病(CMML)女性の1症例			
③ 実施予定期間	倫理審査委員会承認日 ~ 2026年6月			
④ 実施機関	静岡がんセンター			
⑤ 研究代表者	氏名	梁瀬 博文	所属	血液管理室
⑥ 当院の研究代表者	氏名	梁瀬 博文	所属	血液管理室
⑦ 使用する検体・データ	生化学、血球計算、血液像、骨髄像、フローサイトメトリー、染色体、遺伝子			
⑧ 他機関への提供	有(国名、機関名、試料・データ名) (無)			
⑨ 提供先の責任者	氏名		所属	
⑩ 目的	der(1;7)(q10;p10)転座は、1番染色体と7番染色体の不均衡転座である。既報で、低芽球比率、ヘモグロビン値が高値、AMLへの進展率が低く、全生存期間が有意に良好、高齢者男性に比較的多く認められる臨床的特徴をもつ。造血器腫瘍では、myelodysplastic neoplasms(MDS)や急性骨髄性白血病(AML)に認めることが多いとされる。今回、MDS/MPN サブタイプである慢性骨髄単球性白血病(CMML)の女性に der(1;7)(q10;p10)転座を認めた症例は希少例であり、性差と染色体異常の関連を検討する上で重要な知見であると考えます。			
⑪ 方法	der(1;7)(q10;p10)転座を有する慢性骨髄単球性白血病(CMML)の女性症例を既報報告から考察する。			
⑫ 倫理審査	倫理審査委員会承認日	2026年1月30日		
⑬ 公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑭ プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報を使用しません。			
⑮ 知的財産権	知的財産に関する権利(特許権等)は、静岡がんセンターの規程に従って取り扱います。			
⑯ 利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑰ 資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑱ お問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222(内線3379)
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

静岡がんセンター病院長